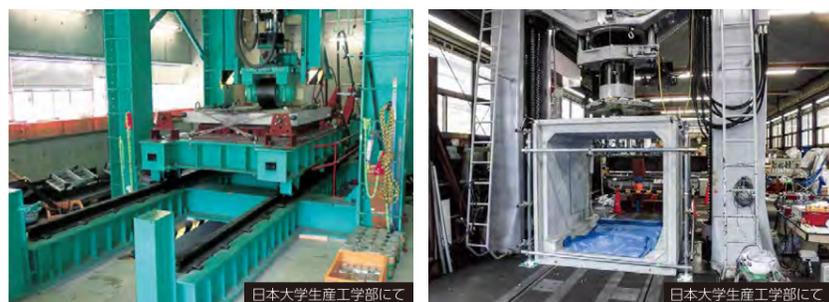


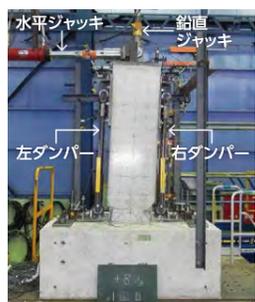
JFEシビルは、社会インフラが抱える課題、ニーズにお応えするために製鉄所で培った保全技術、JFEグループの総合力を用いて新たな商品を生み出しています。



グリッドメタルの商品開発
補強効果実験



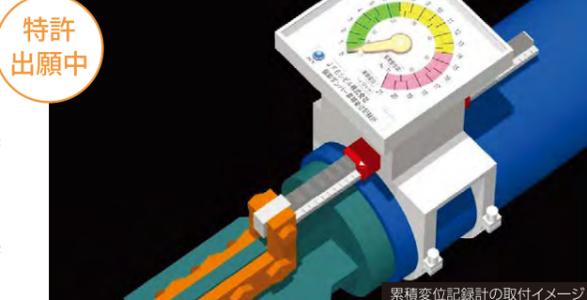
橋脚ダンパーの商品開発
RC 橋脚模型による载荷試験



TOPICS

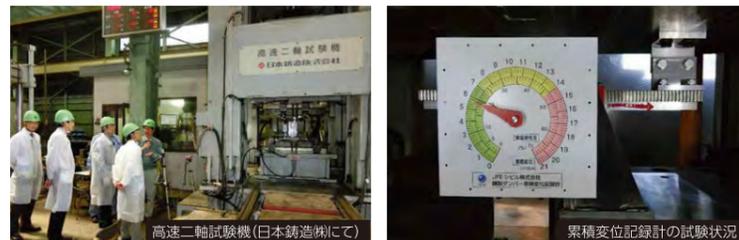
ダンパーの累積変位が一目でわかる
「累積変位記録計」を新開発

JFEシビルが開発した累積変位記録計は、大地震後に座屈拘束ブレースの累積変位を記録することができる機械(無電力)です。二重鋼管ダンパーの塑性化レベルを数値化し、ダンパーの適切な取替え時期を判断することが可能となります。



累積変位記録計の
動作確認試験

2017年4月に設計地震波を使った動作確認試験を実施しました。



ダンパーの伸縮を指針の一方方向に変換して進ませるため、変位量の累積値を表示することができます。(弾性範囲では反応せず、塑性変位のみ記録します。)

お問い合わせ先

 **JFE シビル 株式会社**
https://www.jfe-civil.com

社会基盤事業部 営業部
〒111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17-4 JFE蔵前ビル4階
TEL: 03-3864-5293 FAX: 03-3864-7319
E-mail: k-shakai@jfe-civil.com

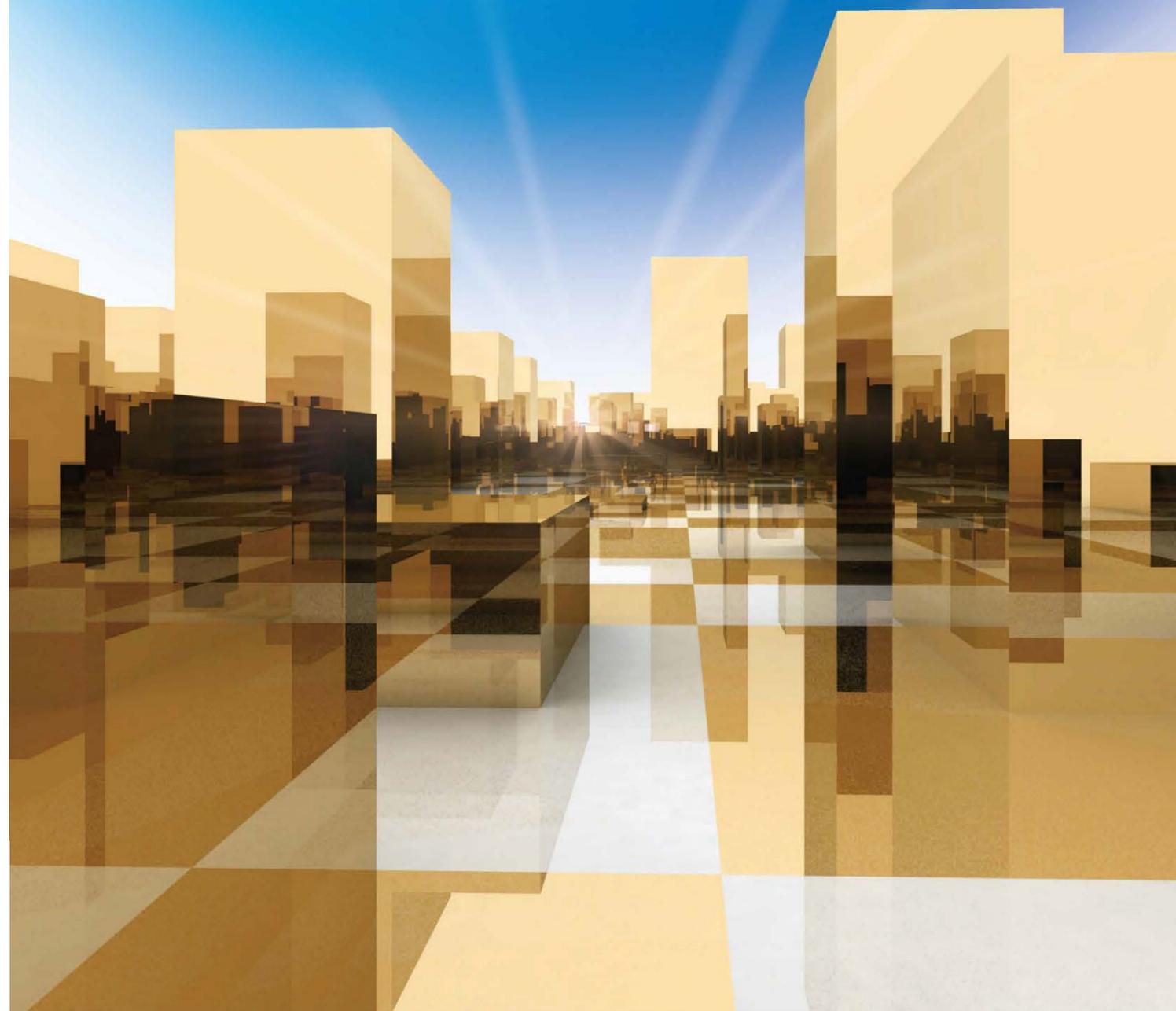
お客様へのご注意とお願い

- 仕様は予告なく変更する場合があります。カタログは平成29年4月現在のものです。
- 本カタログに記載された性能値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- 本カタログに記載の製品は使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
- 本カタログ記載の技術情報を誤って使用したこと等によって発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

1705N1-0.5UM

安心 安全 な社会基盤づくりに貢献する

JFEシビルのインフラ商品



 **JFE シビル 株式会社**
JFE

JFEシビルは、公共構造物のさまざまなニーズに対応する独自商品をご提案いたします。

耐震補強 / 長寿命化

座屈補剛ブレースを使った耐震補強

橋梁ダンパー工法

アーチ橋・ラーメン橋に制震ダンパーを設置することにより地震エネルギーを吸収し、橋梁の耐震性能を向上させる工法です。



NETIS登録：CG-150011-A

格子鋼板筋を使ったRC構造物の補修・補強

グリッドメタル®工法

NETIS登録：QS-150039-A

縦筋と横筋が同一面であるため、補強断面が薄くて経済的です。補強部位の形状に合わせて加工、亜鉛めっき・エポキシ等の防錆処理で耐食性にも優れています。



工期短縮 / 省力化

山間部・急斜面の杭式道路

メタルロード®工法

NETIS登録：QS-980157-VE

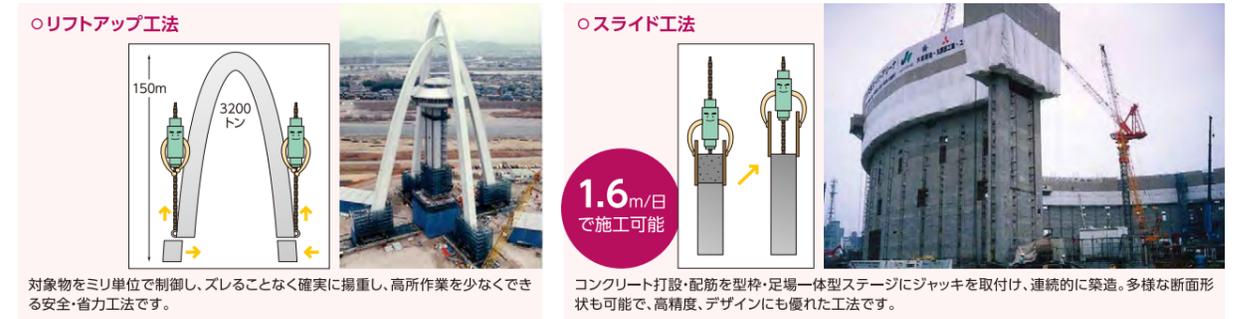
急傾斜面の道路拡幅工事などに、現道の通行を阻害せず小スペースで鋼製栈道橋を施工する工法です。片押しの手延べ施工が可能で、橋梁代替としてダム付替道路でも多くの実績があります。



重量構造物の昇降システム

スーパージャッキ工法

重量構造物のリフトアップや大型コンクリート構造物の建設を工期短縮・省力化する経済的なジャッキ工法です。



環境対策 / 安全・品質

高強度鋼製ポール

ネットポール

高強度で暴風時の安全性にすぐれた鋼管ポールを使用。防塵・防風ネットフェンス、防球シェルターなど様々な用途に対応します。



地盤調査・障害物調査

音響トモグラフィ

NETIS登録：CB-150010-A

地中を伝播する音波の特性を利用して、地盤断面をカメラで撮ったように“可視化”する技術です。

